



インド 「サモサ」



サモサとは？

ジャガイモや野菜、レンズ豆などをスパイスで味付けし、小麦粉で作った皮で三角に包み油で揚げたインドを代表するスナックです。ケチャップやミートソースを付けて食べるのが一般的です。現在はインド料理として有名ですが、発祥は中東（ペルシャ）とされていて、名前の由来もペルシャ語で三角を意味する「サンボサグ」にあると言われています。



インドの食文化

宗教（ヒンドゥー教の菜食主義・牛肉禁止、イスラム教の豚肉禁止）、地域による気候差（北部＝小麦、南部＝米・スパイシー）、そして多彩なスパイス使いが特徴です。豆や野菜の料理が豊富で、食事は右手で食べるのが伝統です。

